

# 東中だより

令和8年2月20日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>  
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

校長のつぶやき



## 「子どもたちの鼓動が、道になる」

校長 倉本 敦

昨年末には、保護者の皆さまに学校評価アンケートにご協力いただきました。ご多用の中、貴重なお時間を割いてご回答くださったことに、深くお礼申し上げます。

なお、アンケートの結果につきましては、すでに本校のホームページに掲載しお知らせしておりますが、改めてこの紙面でも、私の思いをつぶやいてみます。



寄せられたご意見の中には、温かい励ましのお言葉もあれば、素直なご指摘やお気持ちが伝わるご意見もございました。「我が子だけが良ければそれでいいのだ」との意味合いではなく、「学校がより良くなってほしいと願う愛情のこもったエール」として、ありがたく受け止めています。学校は、子どもたちの成長を願う私たち大人が、ともに手を取り合って作っていく場所だと考えています。いただいたお声を大切に、教職員一同で丁寧に振り返りながら、今後の教育活動にしっかりと生かしてまいります。ありがとうございました。

同時期に、生徒自身による学校評価アンケートも実施しました。その結果の中で、私が最も大切にしてきた四つの項目について、東っ子たちは、次のように回答しています(%は肯定的評価の割合です)。ちなみに、この結果は、2月10日(火)の生徒集会で全校生徒と共有しました。

- \* 「先生は、自分の能力や努力したことを、公平に判断・評価している」 **95%**
- \* 「先生は、自分の間違っただ行動に対して、指導している」 **100%**
- \* 「先生は、いじめや友だちとのトラブルなどに、すぐに対応している」 **93%**
- \* 「先生には、困ったことや悩んでいることに対して、丁寧に相談にのってもらえる」 **98%**

この数字を目にしたとき、私は胸が熱くなりました。これは、単なる満足度ではありません。子どもたちの日々の学校生活で、校長以外の教職員の眼差しや言葉、そして愛情を感じ取り、信じてくれた証であると同時に、忘れてはならないのは、保護者の皆さまがその礎を作っていただいたということです。そして、私はもう一つの数

字を深く胸に刻みました。それは、今年度、私が目標の一つに掲げた「私は、楽しく学校生活を送っている」という項目の肯定的評価 **100%達成**です。しかし、結果は私の力不足で、無情にも**91%**でした。決して低い数字ではありませんが、私は、満足することができません。なぜなら、残りの**9%**の中に、まだ十分笑えない子どもや、まだ安心していない子どもがいるかもしれないからです。

「楽しい」とは、特別な行事だけではありません。友だちと笑い合い語り合う休み時間、夢中になって取り組む部活動、そして、授業の中で「分かった」と心が震える瞬間など、その一つ一つの小さな「楽しい」が、子どもたちの心に灯をともします。その灯を、すべての子どもに届けたい。その願いはこれからも揺らぐことはありません。

今年度、本校は大きな一歩を踏み出しました。生徒が中心となり、学校を動かす。生徒自治の一歩前進です。校則の運用についても、生徒自身が話し合い、考え、決定しました。通学靴の色の自由化や髪型の自由化(染色やパーマなどは身体への影響や金銭的負担を考慮禁止)です。これは、市内の中学校においても先進的な取組です。

しかし、私が何よりも尊いと思うのは、「自由化」そのものではありません。生徒自身が責任をもって考え、「生徒の 生徒による 生徒のための校則」を作り上げたことにこそ、大きな価値があると思っています。

「子どもたちの鼓動が、道になる」私は、この一年を通して、確かな確信をいただきました。大人があらかじめ敷いた道を歩かせるのではなく、子どもたちの思いや願い、そして、鼓動そのものが、学校の進むべき道を形づくっていく。その道の先にこそ、本当の学びと成長があると信じています。だからこそ、私たちはこれからも、子どもたち一人ひとりに、「とびっきりの愛情」「これでもかの愛情」を、惜しみなくまっすぐに注ぎ続けます。褒めるときも、叱るときも、見守るときも、背中を押すときもそのすべての根底にあるのは、「愛」です。それは甘さではなく、逃げない愛。ごまかさない愛。そして、子どもたちの可能性を最後まで信じ抜く愛です。来年度こそ、私は胸を張って言いたいのです。「東っ子たちは、みんな楽しく、そして誇りをもって学校生活を送っています」と。

保護者・地域の皆さま、どうかこれからも、子どもたちの鼓動に耳を澄ませ、子どもたちの未来を共に育てていただければ幸いです。

寂しいことに、私たちが9年生に愛を注ぎ込めるのも、あと数日となってしまいました…



# 7年生 8年生 キャリア学習実施

2月3日(火)8年生の立志式、2月6日(金)7年生の職業講話が行われました。今回の学習は、7・8年生にとって自分のこれまでの人生を見つめ直したり、今後の生き方について考えたりする絶好の機会となったようです。また、8年生 池田なるさんの立志作文は、市の審査会において「優秀」となりました。去る2月13日(金)、岩国市民文化会館において表彰式と作文発表会があり、池田さんは自身の考えを堂々と聴衆に伝えることができました。

夢や目標をもつこと、失敗を恐れず挑戦すること、最後まであきらめず努力を積み重ねることなど、キャリア発達に欠かせない心情を獲得してほしいと願っています。われわれ教師も、今一度その重要性を認識し、授業をはじめさまざまな教育活動に取り組んでまいります。



立志式の様子から

職業講話の様子から

「立志の日」作文発表大会

「数学・社会・体育」の様子から

3月の行事予定		※2/20 現在のものです。	
日	曜	行事など	給食
1	日		
2	月	東中あいさつ運動	○
3	火		○
4	水	(※部活動中止)	○
5	木	公立一般入試	○ <small>(9年なし)</small>
6	金	公立一般入試(面接)、卒業式予行、9年生を送る会(※美術部、吹奏楽部以外部活動中止)	○
7	土	第79回卒業証書授与式	×
8	日		
9	月	振替休日	
10	火		○
11	水	職員会議(※部活動中止)	○
12	木	生徒集会、公立高校合格発表(※部活動中止)	○
13	金	7・8年参観日、学年懇談会	○
14	土		
15	日		
16	月	教職員研修、SC来校(※部活動中止) 8年下校:13:30、7年下校:14:30	○
17	火	クラスマッチ8年	○
18	水	専門委員会、東小学校卒業式(※部活動中止)	○
19	木	東中一日入学(※部活動中止)	○
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	クラスマッチ7年、SC来校	○
24	火	修了式	×
25	水	春休み開始(～4月7日)	
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月	離任式(14:30～)	
31	火		

## 6年・7年交流学習会

2月9日(月)、延期となっていた6年・7年交流学習会を行いました。講座は、「国語・数学・社会・英語・体育」の5科目を実施。どの講座においても、小中学生の笑顔や和やかなコミュニケーションが見られ、新年度の好発進を予感させました。今月27日(金)には、5年・8年交流学習会を実施する予定です。小中一貫教育校として、児童生徒のこのような関わりを、今後も一層充実させていきたいと考えています。

## 学校保健安全委員会

2月12日(木)、7年生と保護者を対象に、学校医の小野良策先生、学校歯科医の松浦誠治先生、学校薬剤師の松永典子先生を講師としてお迎えし、学校保健安全委員会を開催しました。ご講義の内容は以下の通りです。

- ・小野先生 「脳を元気に！～脳疲労・スマホ脳とは？～」
- ・松浦先生 「もっと元気な歯肉になろう」
- ・松永先生 「目に優しい光、照明環境」

3名の先生方からは、子どもたちだけでなく、大人にも見られる現代の健康課題についてお話をいただきました。是非とも、実際の生活につなげていきたいものですね。

